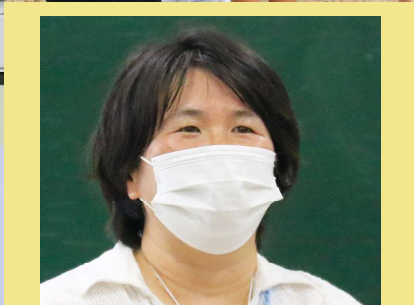




profile
SLOWS 代表 越智由佳
Shikoku Leaders Of World Sustainability (四国国際理解教育研究会) の略称。もととは、JICA の教師海外研修のOBでついった勉強会。主に学校教員と大学生のグループ。



参加者からは、「SDGsについて、自分の生活につながっていることがわかり、より身近に感じることができた。他の学校の人たちと交流を深めることもできてよかった。」などそれぞれの感想が発表されました。今回の研修を企画した兼頭さんや越智先生から感想などが伝えられ、SDGsについて学び、豊かな未来について考えるワークショップは終了しました。

ゆたかなミライを考える SDGsワークショップ

7月16日(土) SLOWS (スロウズ: 四国国際理解教育研究会) と、弓削高校起業部・新居浜南高校が中心となり、上島町を教材とした「ゆたかなミライを考える」SDGsワークショップが開催されました。参加した皆さんは、豊かな未来とはどういうものか真剣に向き合いました。

① 世界中で話題になっている海洋プラスチック。瀬戸内の海岸をきれいにしながら、一緒に環境問題について考えてみませんか?

② SDGs がわかる6カードゲームを楽しくみんなで作りながら、SDGsについて知って学んでみませんか?

③ 島に伝わる料理もおかあさんたちに教えてもらってサステナブルな食を食べてみよう。

④ ゆつくりしま散歩を楽しみながら、持続可能なまちづくりを考えてみませんか?

⑤ 上島に集まった人々と「ゆたかなミライ」の実現について、思ったことや感じてることをぎゅぐゅと話しあってみよう。

③ 郷土料理を味わおう。by ささき愛隊のみなさん

食をとりまく問題 → **フードマイレージ** → 食材の旅 → 環境への負荷が大きい

食品ロス → まだ食べられるのに捨てられている → 国民1杯/日 1.5杯 → 家庭と食卓の割合が高い

今日のポイント

- ・地元の食材をつかうと → 環境にやさしい
- ・ちびと形がわるいけど... → 食品ロスが減る
- ・スーパーでは売れないものは同じ

⑤ 座談会

みんなで作ろういろいろな問題について話しあおう

他地域の取り組み → 地域のガイド → 地域を好きになり学校を好きになり自分を好きになれたら

島には信号がない → 信号のタイミングがわからないと困る

SDGsゲームを通して → SDGs達成のイメージがわかった → SDGsって何かわかった

④ 街歩き 歩いてみよう by 弓削高校 起業部さん

弓削の何気ないステキな場所の紹介

① 夕陽によるプラスチック汚染 → 摩擦により合成ガムの破片が → 石油が原料 → 環境にやさしいタイヤの開発!!

ゆっくり流れる時間を楽しみました。

持続可能な開発目標SDGsとは、貧困、不平等、格差、気候変動による影響など、世界のさまざまな問題を根本的に解決し、すべての人たちにとって、よりよい世界をつくるために設定された世界共通の17の目標です。今回は、上島町を教材として実施しましたが、自分の生活につながっていることがわかった。より身近に感じることができたなど期待以上の成果がありました。今後もこのような活動を続けていきます。

① 海で環境を考える ④ 松原海岸 by 森耕太郎さん

マイクロプラスチック? → 細いって海に回収することができない。

海のごみの特殊な事情

漂着した海岸の自治体が処分してはいけなくて境界がある

自分たちにゴミを捨てられたり...? → ボランティアが地道にやってくことは意義がある

負の感情も0%! 無関心も0%! → 自分もひたすらゴミを出してやる

7/16 プラゴミ 1人1kg → 2.71kg 回収

ゴミを出さずに生活することはできない自分の足元からやってみよう

② SDGsを味わおう、ゲームをしよう by 西村吉史さん

弓削中学校 = Beach Clean Project の紹介

弓削中学生を中心にやっている海洋ゴミを減らすことで将来も幸せに暮らせる上島町を目指す取り組み

回収箱「あつめるくん」

与えられたお金と時間を使ってプロジェクト活動を行うことで最終的にゴールを達成する

SDGs

- ・トランスフォーム(変革)
- ・誰ひとり置きおりにしない
- ・つながっている

SDGsの観点で新聞記事をおよ